

今年も、やります!! “人権教育研修会” 育友会人権教育専門部主催で開催します。



みなさま、肌寒い季節になってまいりましたが、いかがお過ごしでしょうか? 勉学の秋・読書の秋・スポーツの秋・食欲の秋 etc…。生徒、保護者の皆さん、この2017年の秋は、ぜひ「研修の秋」、「自己変革に取り組む秋」、「チャレンジする秋」にしていただき、それぞれの方が「気づきの秋」、「成長の秋」、「実り多き秋」にしていきましょう!!

育友会長 山田 珠央 人権教育専門部長 竹歳 眞澄

人権教育研修会のご案内(育友会人権教育専門部主催)

11月10日(金) 午後7時~8時30分 会場:本校 しょうほく 松柏会館2F大会議室
テーマ『大人から子どもに伝えたい性的人権について』

講師:繁原 美保さん(本校教育相談員)

9月20日(水)に、「性といのち~大切な性的人権~」というテーマで、生徒を対象に全校講演会を行いました。生徒目線での講演でしたが、大人としても大いに考えることができました。11月10日に予定しています研修でも繁原さんを講師にお招きし、保護者の方も、お子さんに対する接し方や、自身の考えを見つめ直す“きっかけ”にしたいと思っています。なお、講演後、保護者の悩みを質問形式にし、講師さんに答えていただく予定にしております。ぜひ、ご参加ください。

人権教育公開LHR(授業参観)のご案内

◎11月15日(水) 午後2時35分~3時35分(60分間)

人権教育LHR(ロングホームルーム)公開授業

- ・1年:部落差別の現実から人権教育の必要性に気づく
- ・2年:各クラス テーマ別人権教育LHR

クラス	2年クラス別学習テーマ
2年 特進	性に関する差別や人権問題について
2年 健総1組	仕事に関わる差別について
2年 健総2組	人種差別について
2年 調理科	男だから・女だから(男女差別について)



◎午後3時55分から、保護者懇談会も開催します。ぜひ、ご出席ください。

人権教育全校講演会

9月20日(水) 本校第1体育館にて

『性といのち～性的人権を大切にした関係～』 繁原 美保さん(本校教育相談員)

「性」という字は、「心」という字と、「生きる」という字からできているということから始まり、「からだ」や「性」について知ることは、自分らしさを大切にすることになると言われました。その後、性に対する迷信・偏見・思い込みに関して以下の質問を投げかけられました。

～根拠がなく事実ではないのにも関わらず、多くの人が信じている社会的な思い込み～

1. 男性のほうが女性より性欲が強い
2. 女性には性欲がない
3. 女性は性に関して受け身である(べきである)
4. 女性からセックスを誘うことは恥ずかしいこと
5. 女性は男性からちょっと強引なくらいに誘われるのを待っている。
6. 避妊は男性に任せるもの(コンドームを女性から差し出すのは、はしたない)
7. 男性の性は攻撃的
8. 男性の性欲は「本能」なので抑えるのがむずかしい

「Yes」・「No」形式の質問で、生徒はざわついていましたが、質問の答えはすべて「No」。自分の意識や考えは、どこから植え付けられたか。自分の中で“当たり前”だと思っけていても、“当たり前ではないこともある”ということ、生徒は気づいたのではないかと思います。

その後、例えばこんなケース…として、①彼氏が急に抱きついてきてキスをしてきた。そのあとに彼氏が性的関係を求めてきた…。彼女は「好きなら、相手の気持ちにこたえなければ…」と考え、彼氏に嫌われたくないから、イヤだと思っけても“イヤだ”と言えず、断れなかった…。

そんな状況や関係が続くと、束縛や支配の関係に繋がることもあるということ。また、合意のない性行為(キスをする・胸を触る・SEXをする行為)や避妊しない性行為は性暴力であること。さらに、10代での妊娠・出産は、全国で1.4%にも及ぶこと。また、出産か中絶かを迷っていると、11週6日までは“初期中絶”といわれるが、21週6日をこえてしまうと“中期中絶”になり、「死亡届」を役所等に提出する必要があること。そのような知識も持つておくことが大事であることも話されました。ちなみに、鳥取県は全国的に妊娠中絶率が高く、全国ワースト10位以内に入っていることや、30代、40代の中絶率が高いことも紹介されました。

また、こんなケース…。②LINEで知り合った人と付き合うように。付き合っけて6ヶ月くらいしてから、「裸の写真を送っけてほしい」と頼まれ写真を撮っけて送っけてしまった。あとで「別れたい」と伝えと、相手から「裸の写真をネットに載せるぞ」と脅され、別れられない状況になっけてという事案も紹介されました。下着姿や裸の写真をネットに載せる行為は、児童買春、児童ポルノ禁止法違反になること。ネットに載せなくても、わいせつな写真を撮ることは、リベンジポルノ対策法違反になること。また、加害者も名誉棄損や、脅迫罪につながることも紹介されました。

最後に、自分を大切にすることが、相手を大切にすることに繋がるということを伝えられました。



全校講演会に参加された保護者の感想

- パソコン、スマホ等の普及により、自分の都合の良い時に、やりとりが可能となった今、日常の対人関係も自分ペースで動く人間が増えているのではないかと心配しています。
デートDV、ストーカー行為は、まさにその延長線上に起こっているのではないのでしょうか。自分の思いや行動が強くなることによって、相手から笑顔が消える時、それは自分にとっても不幸なことなのだと、一度立ち止まって考えられる人へと、子どもたちには成長してほしいと思います。 3年保護者
- 今回の講演会では「性」についての内容で、昭和世代の母親としては、恥ずかしい思いもありましたが、繁原さんの^{たんだん}淡々とした^{はなしくちょう}話口調に、恥ずかしさも忘れて聴くことができました。
性・恋愛・デートDV・ストーカー行為・SEX・妊娠・性病・中絶 etc…。今の時代、自分が欲しい情報はすぐに手に入れられる時代。すぐに誰とでも繋がれる時代だからこそ、自分を守るため、人を傷つけないためにも「性」という面から、性的人権を正しく知ることや、教育する必要があると思える講演でした。 2年保護者
- 今の高校生に必要なけれども、親子でもなかなか話し合うことができない話題を講演の題材としていただき、とても良かったです。好きな人ができることは、とてもステキなことだけど、自分の気持ちばかりを前面に出してしまい、相手の気持ちを尊重するという一番大切な部分が、忘れ去られて、ストーカー被害やリベンジポルノなどの問題が浮き彫りになっていることを、子どもたちが自分のこととして捉えて、考える機会になってくれればと思います。なかなか話しづらい内容ではありますが、我が家でも、どう感じたか話し合ってみたいと思います。ありがとうございました。 1年保護者
- 普段、子どもと話しをすることがなかった内容で、高校生の子どものと同じ講演が聴けて良かったです。恋愛することによって出てくる性のことは、親子で話せば良いのですが、なかなか話せないことだと感じています。(講師の)繁原さんに「ぜひ、家庭でも…」と言われましたが、なかなか性に関することは話せないなあと思いました。 1年保護者

街でよく見る黄色いタクシー（UDタクシー）

健康な方はもちろんのこと、足腰の弱い方、車いす使用者、ベビーカー利用者、妊娠中の方など、誰もが利用しやすいみんなに優しいタクシーです。

街中で呼び止めたり、予約したり、だれでも普通のタクシーと同様に使え、料金も同じです。



ユニバーサルデザインって・・・？

年齢や性別、ケガや病気で身体が利かない人、外国から来て日本語が分からない人など、様々な人が暮らしています。ユニバーサルデザインとは、はじめから、誰にとっても利用しやすいように物（製品）、施設、環境・情報・サービスを設計するという考え方です

人権豆知識

～研修会のご案内～

参加費は無料です。ぜひ、ご参加ください。

鳥取県中部地震復興事業

部落解放研究第45回倉吉市集会

～部落の完全解放と人権の確立を全市民の力で～

～市民一人ひとりが、災害を通して「人権」を考え、共に生きるすべての人の人権を尊重するまちづくりをめざして、聞こう 話そう 繋がりよう～

とき 2017年11月12日(日) 10:00～15:30 (9:30受付)

ところ 倉吉未来中心



<日 程>

9:30 10:00 10:30 12:00 12:45 15:30

受 付	全 体 会		休 憩	分 散 会
	開会行事	パネルディスカッション		

《全体会》パネルディスカッション テーマ:災害を通して人権を考える

進 行:とっとり震災支援連絡協議会 事務局長 佐藤淳子さん

パネリスト:①避難所運営に携わった人 ②自主避難所運営に携わった人 ③ボランティア関係者 (社会福祉協議会)

④学校関係者 ⑤障がいのある人 ⑥外国にルーツのある人 ⑦福祉施設職員

《分散会》 統一テーマ:災害を通して人権を考える

～あらゆる人権問題に気づき自分にできることを実践しよう～

第1:「同和問題の視点から」 倉吉未来中心 セミナールーム③B	第5:「保育所(園)・認定こども園・学校では」 倉吉未来中心 セミナールーム③A
第2:「男女共同参画の視点から」 倉吉未来中心 よりん彩	第6:「職場・家庭では」 倉吉未来中心 セミナールーム⑦
第3:「地域・避難所」 倉吉未来中心 セミナールーム①・②	第7:「マイノリティの視点から」 倉吉未来中心 セミナールーム⑤⑥
第4:「障がいのある人・高齢者」 倉吉未来中心 リハーサル室	※託児:倉吉未来中心 第2練習室

託児の対象は、5ヵ月から小学校低学年までです。手話を希望される方は、事前申込みが必要です。弁当(お茶付700円)を斡旋します。希望される方は、現金を添えてお申し込みください。

申込締切日:10月20日(金) 申込先:各団体・関係機関及び倉吉市役所人権局(電話22-8130)

主催 部落解放研究第45回倉吉市集会実行委員会